

2024年度環境経営レポート

(対象期間:2024年1月1日～2024年12月31日)



認証番号 0012128

藤井電業有限公司

発行日:2025年 1月20日

環境経営方針

基本理念

2024年度環境経営レポート

我が社は 電気設備工事及び管工事等の事業活動を通じて今日の地球や環境負荷において認識し、「エコアクション21」の理念を基に主体的な取り組みを行い、社員一丸となって環境負荷低減に努めます。

行動指針

1. 私たちは、次のことについて重点的に取り組みます。

- 1) 二酸化炭素排出量の削減
- 2) 廃棄物の削減
- 3) 水使用量の削減
- 4) 化学物質の把握、適正管理
- 5) 製品の環境配慮
- 6) 地域清掃活動等の貢献
- 7) 働きやすい職場づくり

これらについて環境経営目標、環境活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。

2. 私たちは、環境に関連して適用される法令、及び、その他の同意する要求事項を遵守します。

この環境方針を全ての従業員に周知します。

制定日： 2017年4月5日

改定日： 2020年1月7日

藤井電業有限公司

代表取締役 藤井 成幸

取組の対象組織・活動

1. 組織概要

(1) 名称及び代表者名

2 藤井電業有限会社

代表取締役 藤井 成幸

(対象期間: 2024年1月1日～2024年12月31日)

(2) 所在地

本 社 徳島県吉野川市鴨島町西麻植字絵馬堂65番地3

資材置場 ①徳島県吉野川市鴨島町牛島字市瀬801番地6

②徳島県吉野川市鴨島町西麻植字絵馬堂35番地1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 藤井 成幸

環境事務局 藤井 雪江

連絡先 TEL: 0883-24-7400
FAX: 0883-24-7420
E-mail: fujiidengyou@tk2.nmt.ne.jp

(4) 事業内容

徳島県知事許可(般-02)第2620号
電気工事業、管工事業

(5) 事業規模

売上高 86,473千円(税抜) 令和6年度

	本社	倉庫	資材置場①	資材置場②
従業員	4名	—	—	—
延べ床面積	110.56㎡	160.32㎡	197㎡	912㎡

(6) 事業年度 1月～12月

2. 認証・登録の対象組織及び活動

認証・登録事業者名: 藤井電業有限会社

対象事業所: 発行日: 2025年 1月20日

本社・倉庫 徳島県吉野川市鴨島町西麻植字絵馬堂65番地3

資材置場 ①徳島県吉野川市鴨島町牛島字市瀬801番地6

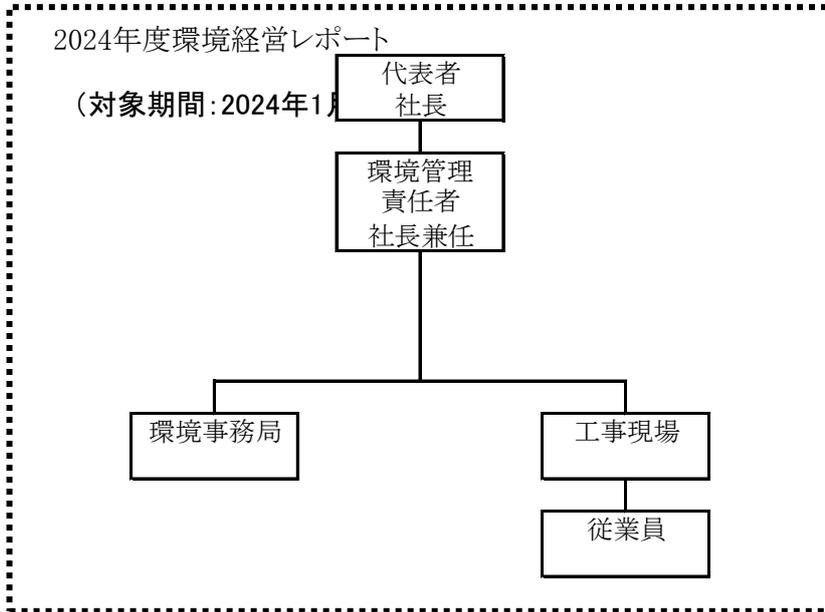
事業 藤井電 徳島県知事許可(般-02)第2620号
電気工事業、管工事業

3. 環境に関する苦情等の受付窓口

担当者 藤井 雪江

TEL: 0883-24-7400

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 環境経営目標、環境経営計画を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境経営レポートの承認 課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規制表及び遵守チェック表を承認 環境経営目標、環境経営計画を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規制表及び遵守チェック表の作成 環境関連法規制表及び遵守チェック表に基づく遵守評価の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

【 環境目標(事務所、現場) 】

- (1) 2016年度実績を基準として2021年度までに二酸化炭素排出量、電力使用量、燃料使用量、廃棄物排出量は5%削減目標とした。2022年以降も年1%削減目標とする。灯油に限り年間使用量が少ない為、削減活動₂の取組は行うが目標設定はしない。
- (2) 水については2018年度8月より上水使用の為8~12月の使用量をもとに基準を求め、2019年度より1%削減目標とするが、元々の使用数量が少ないため2020年度以降は2%削減で継続する。
- (3) 製品への環境配慮は資材調達の最適化によるロス削減。ロス削減を80%~とする。
- (4) 化学物質の適正管理をする。
- (5) 再資源化率については、工事によっては再資源化出来ないこともあるので95%以上を目標にする。
- (6) 働きやすい職場づくりの一環として作業の効率化をはかる為、古い機械の見直し(メンテナンス、買替え、買い直し含む)を年2回行う。

項 目		2016年度 1月1日~12月31日 実績(基準値) 水は2018年の実績 値をもとに作成	2024年度 目 標 基準比9%削減 水基準比2%削減	2025年度 目 標 基準比10%削減 水基準比2%削減	2026年度 目 標 基準比11%削減 水基準比2%削減
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		24,915	22,672	22,423	22,174
電力使用量(kWh) 事務所		13,451	12,240	12,105	11,971
燃料使用量	ガソリン(L) 事務所	1,314	1,195	1,182	1,169
	現場	1,971	1,793	1,773	1,754
	軽油 (L) 現場	3,798	3,456	3,418	3,380
廃棄物	一般廃棄物(t)	1.21	1.10	1.089	1.076
	産業廃棄物(t)	32.79	29.83	29.51	29.18
	産業廃棄物再生資源化率	95%	95%	95%	95%
水使用量(m ³)		76.80	75.00	75.00	75.00
製品への環境配慮(資材調達の最適化による電線ロス削減)(%) 実施使用電線/購入電線		66%	80%	80%	80%
化学物質適正管理(4回/年)		年0回	年4回	年4回	年4回
社会貢献活動(清掃活動)		年0回	年4回	年4回	年4回
作業の効率化の為、古い機械の買替え、買足し、メンテナンスなど(2回/年)		年0回	年2回	年2回	年2回

備考 二酸化炭素排出係数 0529kg-CO2/kWh(平成30年度四国電力)

【 2024年度の環境目標とその実績 】

(期間 2024年1月1日～2024年12月31日)

項目	目標値(2024年度)	取組み期間 (2024.1.1～2024.12.31)	達成率(%)	評価	
二酸化炭素排出量(kg-CO2)	22,672	11,544	196	◎	
電力使用量(kWh) 事務所	12,240	5,204	235	◎	
燃料使用量 ガソリン(L) 事務所	1,195	661	180	◎	
廃棄物	一般廃棄物(t)	1.10	0.255	431	◎
	産業廃棄物(t)	29.83	14.03	212	◎
	産業廃棄物再生資源化率	95%	70.7%	74	△
水使用量(m ³)	75.00	29.00	258	◎	
製品への環境配慮(資材調達最適化による電線ロス削減)(%)実施使用電線/購入電線	80%	80%	100	◎	
化学物質適正管理(4回/年)	年4回	年 4回	100	◎	
社会貢献活動(清掃活動)	年4回	年 4回	100	◎	
作業の効率化の為、古い機械の買替え、買足し、メンテナンスなど(2回/年)	年2回	年 4回	200	◎	

注：環境目標は事務所と現場を分けて記載する。

◎: 100%以上、○:80%以上、△:50%以上、×:50%未満

二酸化炭素排出係数 0.55kg-CO2/kWh(令和4年度四国電力)

【 環境目標(事務所、現場) 】

- (1) 2016年度実績を基準として2021年度までに二酸化炭素排出量、電力使用量、燃料使用量、廃棄物排出量は5%削減目標とした。2022年以降も年1%削減目標とする。灯油に限り年間使用量が少ない為、削減活動の取組は行いが目標設定はしない。
- (2) 水については2018年度8月より上水使用の為8~12月の使用量をもとに基準を求め、2019年度より1%削減目標とするが、元々の使用数量が少ないため2020年度以降は2%削減で継続する。
- (3) 製品への環境配慮は資材調達の最適化によるロス削減。ロス削減を80%~とする。
- (4) 化学物質の適正管理をする。
- (5) 再資源化率については、工事によっては再資源化出来ないこともあるので95%以上を目標にする。
- (6) 働きやすい職場づくりの一環として作業の効率化をはかる為、古い機械の見直し(メンテナンス、買替え、買い直し含む)を年2回行う。

項 目		2016年度 1月1日~12月31日 実績(基準値) 水は2018年の実績 値をもとに作成	2024年度 目 標 基準比9%削減 水基準比2%削減	2025年度 目 標 基準比10%削減 水基準比2%削減	2026年度 目 標 基準比11%削減 水基準比2%削減
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		24,915	22,672	22,423	22,174
電力使用量(kWh) 事務所		13,451	12,240	12,105	11,971
燃料使用量	ガソリン(L) 事務所	1,314	1,195	1,182	1,169
	現場	1,971	1,793	1,773	1,754
	軽油 (L) 現場	3,798	3,456	3,418	3,380
廃棄物	一般廃棄物(t)	1.21	1.10	1.089	1.076
	産業廃棄物(t)	32.79	29.83	29.51	29.18
	産業廃棄物再生資源化率	95%	95%	95%	95%
水使用量(m ³)		76.80	75.00	75.00	75.00
製品への環境配慮(資材調達の最適化による 電線ロス削減)(%)実施使用電線/購入電線		66%	80%	80%	80%
化学物質適正管理(4回/年)		年0回	年4回	年4回	年4回
社会貢献活動(清掃活動)		年0回	年4回	年4回	年4回
作業の効率化の為、古い機械の買替え、 買足し、メンテナンスなど(2回/年)		年0回	年2回	年2回	年2回

備考 二酸化炭素排出係数 0529kg-CO2/kWh(平成30年度四国電力)

【 2025年度の環境目標とその実績 】

(期間 2025年1月1日～2025年12月31日)

項 目		目標値(2025年度)	取組み期間 (2025.1.1～2025.12.31)	達成率(%)	評 価
二酸化炭素排出量(kg-CO2)		22,423			
電力使用量(kWh) 事務所		12,105			
燃料使用量	ガソリン(L) 事務所	1,182			
廃棄物	一般廃棄物(t)	1.089			
	産業廃棄物(t)	29.51			
	産業廃棄物再生資源化率	95%			
水使用量(m ³)		75.00			
製品への環境配慮(資材調達最適化による電線ロス削減)(%)実施使用電線/購入電線		80%	%	%	
化学物質適正管理(4回/年)		年4回	年 回		
社会貢献活動(清掃活動)		年4回	年 回		
作業の効率化の為、古い機械の買替え、買足し、メンテナンスなど(2回/年)		年2回	年 回		

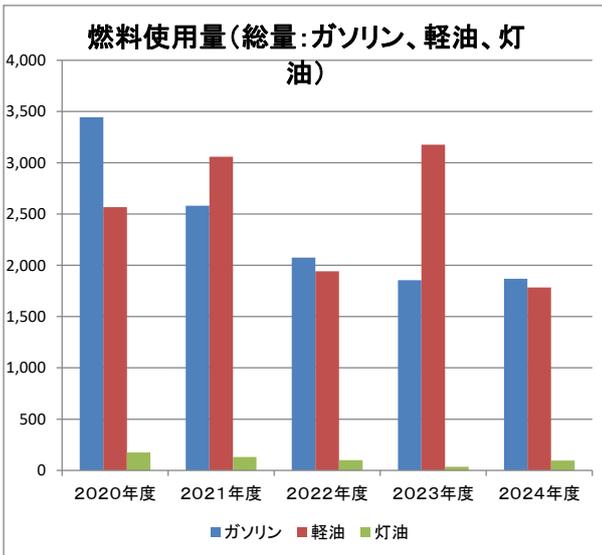
注：環境目標は事務所と現場を分けて記載する。

◎: 100%以上、○: 80%以上、△: 50%以上、×: 50%未満

二酸化炭素排出係数 0.464kg-CO2/kWh(令和5年度四国電力)

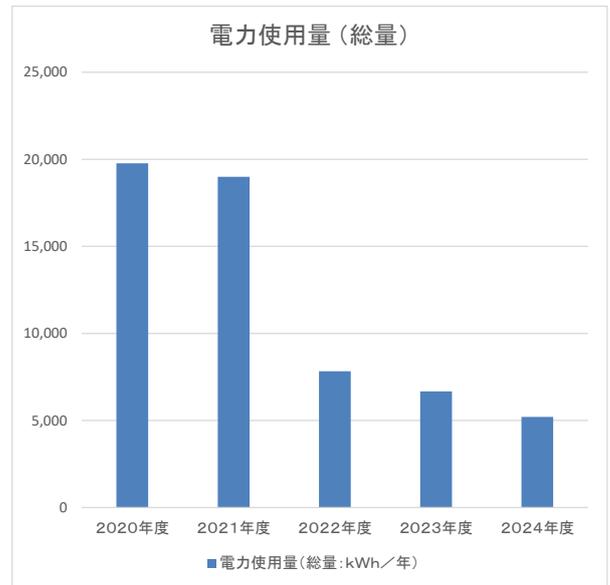
燃料使用量 (総量: ガソリン、軽油、灯油)
単位: ℓ/年

年度	ガソリン (ℓ/年)	軽油 (ℓ/年)	灯油 (ℓ/年)
2020年度	3,444	2,567	176
2021年度	2,582	3,059	130
2022年度	2,075	1,943	100
2023年度	1,856	3,176	36
2024年度	1,870	1,784	96



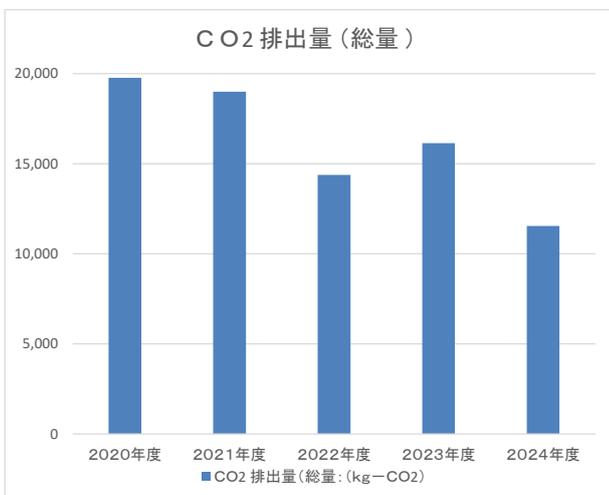
電力使用量 (総量: kWh/年)

年度	電力使用量 (kWh/年)
2020年度	19,764
2021年度	18,993
2022年度	7,826
2023年度	6,667
2024年度	5,204



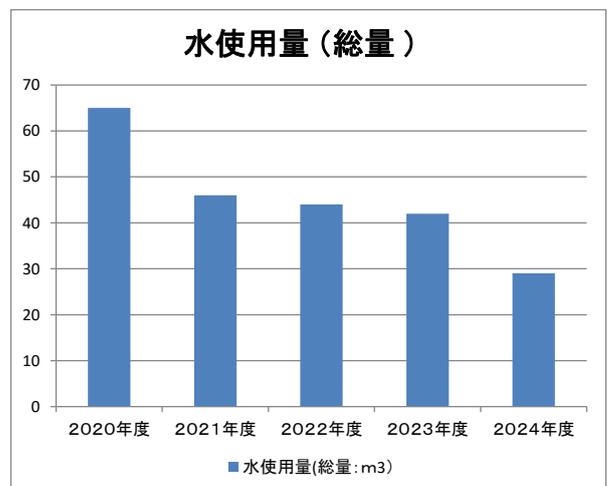
CO₂ 排出量 (総量: (kg-CO₂))

年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)
2020年度	19,764
2021年度	18,993
2022年度	14,380
2023年度	16,143
2024年度	11,544



水使用量 (総量: m³)

年度	水使用量 (m ³)
2020年度	65
2021年度	46
2022年度	44
2023年度	42
2024年度	29



◇2024年度環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

取組計画	通年	次年度の 取組内容	取組結果とその評価 (総括)
	達成状況		
CO2排出量の削減			
エアコンの設定温度 夏季26℃ 冬季20℃	◎	取組継続	目標数値を達成出来た。 今後も継続出来るように努める。
ブラインドやカーテンの活用	◎	取組継続	
2024年度環境経営レポート	◎	取組継続	
倉庫等、使用していない場所は消灯する (対象期間:2024年1月1日～2024年12月31日)	◎	取組継続	
エアコンフィルタの掃除	◎	取組継続	
過積載防止の徹底	◎	取組継続	
適正な車両整備(空気圧等)	◎	取組継続	
四車両以上の車間距離の徹底	◎	取組継続	
適切なルート選定	◎	取組継続	
乗り合わせを心掛ける	◎	取組継続	
廃棄物排出量の削減			
情報公開文書は裏紙を使用する	◎	取組継続	目標数値を達成出来た。 今後も継続出来るように努める。
プレビュー徹底	◎	取組継続	
メール&FAXにて通達	◎	取組継続	
裏紙の使用	◎	取組継続	
材料発注時に正確な数値で拾い出しをする	◎	取組継続	
支障なき箇所に再利用を行う	◎	取組継続	
有価物の選別	◎	取組継続	
水使用量の削減			
手洗い時、洗い物時に節水を心掛ける	◎	取組継続	目標数値を達成出来た。 今後も継続出来るように努める。
洗車回数を最小限にし、洗車時は節水する	◎	取組継続	
洗車時に使用するホースにはストッパー等を取付ける	◎	取組継続	
トイレの洗浄レバーが戻っているか確認する	◎	取組継続	
地下水にメーターを取付、排水量を測定する	◎	取組継続	
グリーン購入法の推進			
エコマーク商品を積極的に購入する	◎	取組継続	取組は継続します。
製品への環境配慮			
材料発注時に正確な数値で拾い出しをする	◎	取組継続	目標数値を達成出来た。 今後も継続出来るように努める。
伝達経路を明確にし意思の疎通を図る	◎	取組継続	
化学物質使用量の把握			
SDSの把握	◎	取組継続	目標数値を達成出来ました。 今後も継続出来るように努めます。
管理状況の確認	◎	取組継続	
会社周辺の清掃及び支援活動			
会社周辺の年に4回の清掃	◎	取組継続	目標数値を達成出来ました。 今後も継続出来るように努めます。
働きやすい職場づくり			
手持ち機械の整備点検	◎	取組継続	目標数値を達成出来ました。 今後も継続出来るように努めます。

◎:よくできている、○:概ねできている、△:努力が必要、×:できていない

◇環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規等は次のとおりです。

法規制等名称	遵守事項
環境基本法	事業活動に伴う公害を防止し、自然環境の保全措置を講ずる
グリーン購入法	できる限り環境物品を選択する
2024年度環境経営レポート	温室効果ガスの排出の抑制の為の措置を講ずる
環境配慮事業促進法	環境活動に係る環境情報の提供に努める
(対象期間:2024年1月1日～2024年12月31日)	産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託契約、マニフェストの運用
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	可燃ゴミ、不燃ゴミ、缶、ペットボトル等分別排出
特定家庭用機器再商品化法	特定家庭用機器の適正処分
PCB特別措置法	都道府県知事に保管・処分状況の届出、適正処分
フロン排出抑制法	解体前に有無の確認。委任確認、引取証明書の受理と写しの保管(3年間)、エアコン簡易点検
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	基準適合機の使用、点検整備実施による排ガス性能の維持、適正燃料の使用
騒音規制法	着工7日前までに知事(市町村)に届出、作業敷地境界85db以下
振動規制法	着工7日前までに知事(市町村)に届出、作業敷地境界75db以下
地方自治体の各条例	条例に従う

環境関連法規等の遵守評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。
 なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

◇代表者による全体の評価と見直し

今年度は昨年度より売上金額が上がりましたが、現場が遠方であったので現場近くに宿泊をすることで、前年度よりも燃料使用量を削減することが出来ました。年間通して目標値を達成することが出来ました。来年度はエコアクション21での取組が10年目となり、目標値達成は年々難しくなりますが2025年度も目標値を達成出来るように継続していきたいと思えます。

実施日：2025年1月20日

◇環境活動の紹介

- ・一般廃棄物と産業廃棄物の分別



対象となる持続可能な開発目標(SDGs)範囲

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs No.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を		高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに	○	環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も		高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう	○	低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
13	気候変動に具体的な対策を		CO2削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう	○	下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさを守ろう		緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育